

県政だより みえ

三重県の県政情報をお届けします

7

平成29年(2017)

No.396

◎広報紙
毎月1日発行
◎データ放送
毎週木曜日更新

「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く!
突撃取材!
裏表紙をご覧ください。



～鳥羽商船の学生の
アイデアが地域を支援～

三重の未来を担う
人材を育てる先生

防災の日常化 をめざして



近年、国内では局地的な大雨が頻発し、甚大な浸水被害や土砂災害が発生しています。

今年の夏も台風や集中豪雨による暴風や高潮、洪水、土砂災害などの被害が心配されます。

災害時に備え、自分や家族の命を守るために必要な準備や避難の方法について、日ごろから確認しておきましょう。

防災の日常化とは?



災害への備えが特別な活動ではなく、日々の生活と一体となった当たり前の活動となることです。

災害に備えるための確認事項

- ☐ 最寄りの避難場所
- ☐ 安全な避難経路
- ☐ 家族や近隣住人との連絡方法
- ☐ 非常持ち出し品の用意
※食料、飲料水、ラジオ、タオル、衣類、携帯電話(充電器)、懐中電灯、常用の薬、現金(小銭) など
- ☐ 災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法 など



～鳥羽商船の学生のアイデアが地域を支援～

三重の未来を担う人材を育てる先生

地域の課題解決につながる研究

東南海地震などへの備えや被害など、地域が抱える課題の解決に向けたシステム開発を行う鳥羽商船高等専門学校の皆さんを訪ねました。校庭では、江崎 修央先生と学生の皆さんが、防災減災地図作成システム「みつばちず」の研究の真っ最中。ドローンが上空から町の様子を撮影し、事前に危険箇所を確認。災害時には被害状況等を把握できます。誰もが簡単に操作できるよう、学生の皆さんが自動運航システムを作ったそうです。私も操作しましたが、とっても簡単。ボタン一つで目的地まで飛んでいきます。「このシステムは、昨年の全国高等専門学校プログラミングコンテストで最優秀賞を獲得し、既に志摩市内や伊勢市内の地域で実証実験を進めています」と江崎先生。ヘリコプターを使った被害状況の確認は1回行うだけでも多額の費用が必要ですが、ドローンを活用すれば低コストで何度も利用できるようになります。画期的ですね。

次に、江崎先生の研究室を訪問。現在開発を進めているさまざまな研究について紹介いただきました。



最先端の仕組みを三重で考案

江崎先生は、「システム開発は、利用者の方から話を聞き、利用者目線で開発することが大切。利用者の喜びの声が研究を進める原動力になる。そのため、学生にはコミュニケーション能力を身に付けてほしい」と言います。

また、先生が学生の皆さんに期待することを聞くと「最先端のシステム開発はどこにいてもできる。伊勢志摩は地域の課題解決を実証する最適の地。将来は地元で起業し、地域の発展に貢献してもらいたい」と話していただきました。その言葉に応えるように、学生の服部 魁さんは「地域の人困っていることを解決し、支援するシステムを開発したい」と夢を語ってくれました。心強い言葉に、皆さんの今後の活躍が楽しみになりました。県としても高等教育機関と連携して、地域の課題解決にこれからも取り組んでいきたいと感じた取材でした。



取材/知事 鈴木英敏



三重で活躍する人材を育てたい!



「利用者の声を大切にしよう学生に指導しています。将来、地域の課題を解決する技術を開発し、三重の産業を支える人材を育てたい」と話す江崎先生。



地域の防災減災に役立てるため、誰でも簡単にドローンの操縦ができるシステムを開発しました。



限られた人員で被害対策が行える「まるみえホカクン」。完全自動で動物を捕獲できます。

- 「知事が行く! 突撃取材!」のインタビュー詳細版はホームページで。県政だより みえ Q検索
 - 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ～輝け! 三重人～」で7月14日(金)22時45分から放送します。
 - 三重テレビで放映した取材の様子(動画)を、7月15日(土)よりYouTubeでも配信。
- ※放送時間が変更になります。
- 問い合わせ先 戦略企画部 広報広報課 ☎059・224・2788 ☎059・224・2032 ✉koho@pref.mie.jp

「県政だより みえ」・三重県データ放送「暮らしの便利帳」・三重県総合博物館 (MieMu)

特別企画 応募期間 7/1⑤▶7/25⑤ ※ハガキは7月25日消印有効

三重県データ放送「暮らしの便利帳」 (三重テレビ+「d」ボタン)を見て、プレゼントを当てよう!

抽選で次のいずれかが当たります!

- A 三重県総合博物館(MieMu)内 秘密のツアー 9月10日(日)実施 3家族
1家族5名様まで
親子(小学生以上)をご招待、学芸員がご案内する今回の特別企画。お土産とCotti菜(こっちな)ランチ付き!
- B 伊賀の美味しいもの詰め合わせ 10人
データ放送7月のゲームは伊賀の旅。
忍者の里からスペシャルな旅土産をプレゼント!

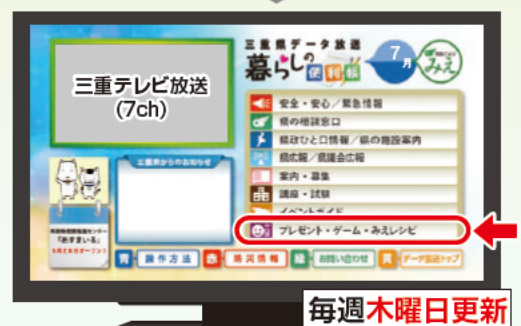
『プレゼント・ゲーム・みえレシピ』を見て、次の①、②の両方をハガキまたはメールに記載して応募してください。

- ①ゲームに参加して表示されるキーワード
- ②「県政だより みえ」をお読みになった感想・意見

応募方法は三重県データ放送「暮らしの便利帳」にあります。

三重県データ放送は
三重テレビ7チャンネル④
リモコン「d」ボタンで 選択!

暮らしの便利帳



県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。県政だより みえ Q検索

編集・発行/三重県広報課「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広報課
☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 人口/1,800,166人(男性:876,501人 女性:923,665人) 世帯数/728,818世帯 平成29年5月1日現在

リサイクル推進(A) この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。

三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

VEGETABLE OIL INK この広告紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

弁護士法人 心 夜間・土日相談可(要予約) 広告

相談料0円 (交通事故被害・後遺障害・過払い金・借金・相続・遺言以外は初回30分程度)

交通事故・後遺障害 損害賠償額 適正等級 無料診断サービス実施中

過払い金 無料診断サービス実施中 (手取0円 報酬回収額の18%(税別)(完済事案の場合))

遺言書 無料診断サービス実施中

名古屋駅法律事務所 <愛知県弁護士会> 名古屋駅 0.5分

名古屋みなと法律事務所 <愛知県弁護士会> イオンモール名古屋みなと内(荒子川公園駅 5分)

岐阜駅法律事務所 <岐阜県弁護士会> 岐阜駅 3分

津駅法律事務所 <三重県弁護士会> 津駅 0.5分

松阪駅法律事務所 <三重県弁護士会> 松阪駅 1分

東京駅法律事務所 <東京弁護士会> 東京駅 3分

所属弁護士 43名!!

平日9時~22時 受付 (12/31~1/3は除く) 土日9時~18時 受付 (その他臨時休日もございます)

よいにしおさん 0120-41-2403 (一般電話:052-485-6003) 詳細は⇒http://kokoro.la

eisu 夏期講習 7/24⑧START 広告

突き抜ける、夏。

eisu 総本部 ☎059-227-6444(代) [電話対応時間] 火~土の11:00~20:00

http://www.eisu.co.jp

「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。